令和8年度SMI都心ライン実証実験（概要）

資料１　堺市 SAKAI CITY

Ⅰ　実施概要

■目　的

令和9年度からの一部区間における自動運転レベル4の運行に向け、小型バスによる駐停車車両回避と大型バスによる自動走行実証実験を実施し、特定自動運行の認可申請に必要なODD（運行設計領域）を確立する。

■運行期間

走行実証期間：12月～2月末（小型1.5ヶ月、大型1.5ヶ月）

※ただし、小型バスによる路上駐車の回避実験の進捗状況によっては、実験期間を2週間程度延長予定

■実験主体

SMI都心ライン自動運転社会実装推進事業コンソーシアム

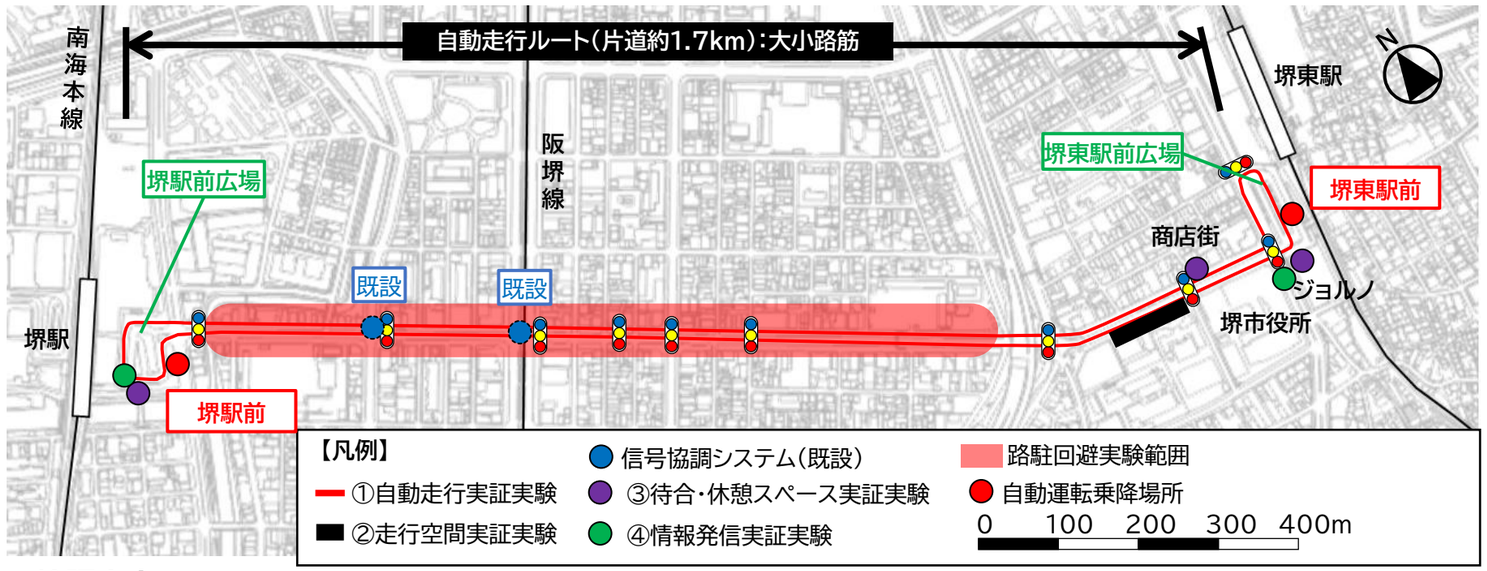
- 堺市
- 南海バス株式会社
- 先進モビリティ株式会社
- 関西電力送配電株式会社
- 株式会社パナソニックシステムネットワークス開発研究所
- 株式会社建設技術研究所

Ⅱ　使用車両

■概要

	小型	大型
名　　称	BYD J6	BYD K8
サ　イ　ズ	全長：7.10m	全長：10.5m
	車幅：2.25m	車幅：2.50m
	車高：3.08m	車高：3.29m
運行速度	実験時35km/h以下	
定　　員	17名（着座）	28名（着座）

Ⅲ　実験内容



■検証内容

実施項目	検証内容	位置等
①自動走行実証実験	・小型バスでの駐停車車両回避 ・大型バスによる走行検証 ・大型バスの課題を検証、ODD確立に向け対策を実施	片道約1.7km ロータリー含む
信号協調システム	・昨年度設置した機器を使用し継続実施	2基
②走行空間実証実験	・停車帯を一時的に縮小（乗入れ部等を除く）し、自動運転率を検証	1箇所
③待合・休憩スペース実証実験	・利用者の滞在時間や利用方法等を検証	3箇所
④情報発信実証実験	・情報発信による人流の変化を検証	2箇所

■実施スケジュール

項　目	R8年度 4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
計画・準備	■	■	■	
走行空間の整備			設計・設置 ■	
自動走行（小型）			■ ■	
自動走行（大型）				■ ■
待合・休憩スペース			■	■
情報発信			■	■
結果とりまとめ				■

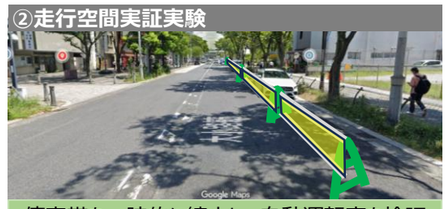
■：通常スケジュール　■：小型実証延長時スケジュール



小型及び大型バスで自動走行を検証



滞在時間や利用方法等を検証



停車帯を一時的に縮小し、自動運転率を検証



情報発信による人流の変化を検証

①～④：「地域未来交付金」を活用